

Made in Japanの履き心地とデザイン性を追求するタビオが
**東京ソラマチ®に「Tabio 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」
2012年5月22日(火) オープン**

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を製造・販売するタビオ株式会社(本社:大阪府浪速区、代表取締役社長:越智勝寛、以下タビオ)は、2012年5月22日(火)、東京ソラマチ(東京都墨田区押上1丁目1番2号)に、Tabio 東京スカイツリータウン・ソラマチ店をオープンいたします。

タビオでは、靴下は足を守るだけでなく、比較的安価におしゃれを楽しめるファッションアイテムとして、人の気持ちを明るくしたり、笑顔を生んだりする力のあるものだと考えています。タビオの靴下は、繊細な履き心地をつくるために長年の経験と技術を積んできた日本の職人たちによって、ひとつひとつ丁寧に編まれています。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■ Tabio 東京スカイツリータウン・ソラマチ店について

同店舗では、ファッション雑誌でも大人気のレディースソックスを中心に、タビオならではのディテールにこだわったトレンドアイテムや、世界最高峰のニット技術を用いて編みだされているメンズビジネスソックスを展開。その他にも、累計出荷枚数35万枚を突破し日本中のランナーから好評をいただいている「TABIO SPORTSレーシングラン」シリーズや、着用時のキツイ・ツライを解消した機能性レグウェア「TABIO LEG LABO」シリーズなど、タビオが自信を持っておすすめできる商品を多数取り揃えます。

Tabioでは、お客様ひとりひとりにあわせたコーディネートアドバイスをを行うなど、靴下専門店としてレグウェアに関することであればワンストップでどのようなニーズにもお応えできるよう展開してまいります。



■ タビオ株式会社

タビオ株式会社は1968年に創業し、44年の歳月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちがひとつひとつ丁寧に編み立てています。現在では「靴下屋」「タビオ オム」「ショセット」「マイティソクサー」の靴下専門店ブランドを日本全国に272店舗(2012年2月末現在)展開し「Tabio」名の店舗をパリとロンドンに展開。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■ 会社概要

社名 : タビオ株式会社 (大証第二部 証券コード : 2668)
代表取締役社長 : 越智 勝寛
創業 : 1968年3月 (設立 1977年3月)
本社 : 〒556-0011 大阪府浪速区難波中2-10-70 なんばパークス内パークスタワー16F
東京支店 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー31F
事業内容 : 靴下の企画・製造・卸・小売、直営店 靴下屋・タビオ・タビオ オム・ショセット・マイティソクサーの展開、
フランチャイズチェーン 靴下屋・マイティソクサーの展開
ホームページ : <http://www.tabio.com/jp/> ※リリースURL : <http://www.tabio.com/jp/corporate/news/1803/>